



「御用だ！畑荒らし」

地域おこし協力隊も、お手伝い

12月
定例議会

復旧を加速

2

町政

ここを問う

5

委員会の報告

15



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



復旧・復興を加速 追加で3億9千万円

12月定例議会を12月6日から19日まで開きました。町長提案の条例や補正予算など22議案と議員発議1議案、陳情審査3件（4ページに関連記事）を慎重審議し、すべて原案どおり可決しました。また、平成27年12月議会で立ち上げた『議員定数・報酬等調査特別委員会』が、調査結果（4ページに関連記事）を報告しました。

一般会計補正予算（第9号・第10号）はどちらも増額補正で、合計5億8293万円を追加し、予算総額は107億380万円となりました。主なものは、追加の災害復旧補正として道路橋梁災害復旧費に1億1087万円、農地・農業用施設災害復旧費に1億9068万円、災害廃棄物処理費に8205万円、教育施設災害復旧費379万円、下水道特別会計への繰出金309万円などで約3億9千万円を盛り込んでいます。

その他では、国の経済対策追加分としての臨時福祉給付金（約3300人が対象）に4844万円、障害者福祉費の扶助費に1923万円、IJUターンスキ家改修支援事業補助金に300万円、担い手育成支援費に755万円、ブロッコリー等緊急支援補助金440万円、大栄中学校施設工事請負費375万円、国民健康保険特別会計への繰出金763万円などです。

議案・補正予算案等の審議結果

条例 ほか	監査委員条例の一部改正	全会一致
	鳥取県町村職員退職手当組合の共同処理事務及び同組合規約を変更する協議	
	鳥取県町村消防災害補償組合を解散する協議	
	鳥取県町村消防災害補償組合の解散に伴う財産処分に関する協議	
	非常勤職員の公務災害補償等に関する認定委員会及び審査会の共同設置を廃止する協議	
	教育職員の給料の特例に関する条例	
	職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正	
	職員の給与に関する条例の一部改正	
	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正	
	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正	
補正予算	工事請負契約の締結（風車4号機ローターベアリング交換工事 1億1588万円）	賛成8で可決
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（3ページに関連記事）	
	一般会計（第9号・第10号）（5億7121万円・1172万円）	
	国民健康保険特別会計（第3号）（723万円）	
	介護保険特別会計（第3号・第4号）（313万円・6万円）	
	下水道特別会計（第5号・第6号）（7173万円・309万円）	
	風力発電特別会計（第2号）（5460万円）	
	大栄歴史文化学習館特別会計（第2号）（3万円）	
	後期高齢者医療特別会計（第1号）（31万円）	
	水道会計（第5号）（収益的収支：14万円、資本的収支：20万円）	

一般会計補正予算 （第9号）

記念行事はあるか

問 田中 精一

来年度のすいか・ながいも健康マラソン大会の債務負担行為1800万円が計上されています。第30回の記念大会だが、記念行事を盛り込んでいますか。

答 杉本生涯学習課長

12月末に実行委員会を開催し、そこで検討される。今回は、盛り込んでいない。

問 西尾副町長

実行委員会で記念行事が提案され、実施することになれば、あらためて別途予算の審議をお願いすることになる。

遅い対応 大栄中の雨漏り

問 油本 朋也

大栄中体育館ステージの雨漏り修繕予算が計上されたが、対応が遅すぎるのではないか。

答 磯江教育総務課長

一度修繕したが、その後さらに雨漏りが大きくなった。根本的な対応でなかった。今回、万

「浜川水路橋」の維持

問 池田 捷昭

浜川水路橋の修繕費が計上されているが、そもそも当初から問題のあった橋である。今後どう維持していくのか。

答 吉岡地域整備課長

今回の地震で昇降関係に不具合が生じた。正常に作動するよう原形復旧したい。将来的にもトラブル等が発生したら、町が修繕する方針に変わりはない。

どうなる 廃車のラッピング

問 津川 俊仁

①公用車全車にラッピングを考えているか。
②廃車時のラッピングの取り扱い。
③レックサイド大栄の施設修繕は、指定管理者が負担すべきだが、今回70万円が計上されている。

答 手嶋産業振興課長

①今後、新車購入時には原則、ラッピングをしたいと考えている。
②剥がすべきだと考えている。
③委託契約では、1件50万円以上の修繕等は、町が負担することとなっている。今回は「コンビネーション遊具の修繕」である。

全の修繕をしたい。



弓原浜にかかる水路橋

増やすな ラッピング車両

問 前田 栄治

公用車のラッピングは後々のメンテナンスで費用がかさむ。増やすべきでない。

答 松本町長

今後、ラッピングする車は、限定したい。

どうなっている 補償の被害割合

問 森本真理子

長雨による秋物のブロッコリーとキャベツの補償は、どの程度の被害割合でされるのか。

答 手嶋産業振興課長

農協の各生産部で、調査中である。

議員報酬等に関する条例の一部改正

発議第5号

平成28年度人事院勧告による一般職員の期末手当改定及び町長等特別職の期末手当改定に準じて、改定するもの。（期末手当の支給率を年に報酬月額0.1か月引き上げ）

賛否あり

議案提出者 津川 俊仁
提出賛成者

池田捷昭・前田栄治・町田貴子
阪本和俊・油本朋也・飯田正征
長谷川昭一

反対討論 田中 精一

町議会基本条例には、「議員報酬の改定にあたっては、参考人制度又は公聴会制度を十分に活用するもの」と規定してある。期末手当は税制上も所得であり、議員報酬そのものである。公聴会等を開催しないで増額改定をすることは、議会基本条例に抵触する。

反対討論 山下 昭夫

本町の財政状況や震災復旧を考慮すれば、今回の引き上げは控えるべきで、改正には反対である。

賛成討論 前田 栄治

地震や財政状況が理由なら、特別職や職員の期末手当支給率引き上げにも、反対すべきだが、誰一人反対しなかった。

表決の賛成議員

津川・池田・前田
町田・阪本・油本
飯田・長谷川



賛成8

町政 ここを問う

質問席

12月定例議会では9人の議員が
17問の一般質問を行いました。

質問分野	質問事項	質問者	ページ
生活・福祉	徘徊者の見守り	飯田正征	6
	自転車の安全利用条例	飯田正征	
	B型肝炎ワクチンの定期予防接種	斉尾智弘	7
社会保障制度の改悪	長谷川昭二		
政治・政策	コナンの町づくり	前田栄治	8
	奨学金の返済支援	斉尾智弘	
	統合後の北条庁舎	宮本幸美	9
	今後の教育行政	阪本和俊	
農業・産業	北条砂丘ブランド	森本真理子	10
	町の発展	池田捷昭	
	ワイン用ぶどう栽培実証試験	宮本幸美	11
	ラッキョウの共同乾燥施設	宮本幸美	
災害対策	今後の地震対策	町田貴子	12
	BCPの検証	斉尾智弘	
	子どもたちの安全は	森本真理子	13
	支援の拡充を	長谷川昭二	
	広域連合での対応は	阪本和俊	14

請願・陳情の審査結果

請願・陳情件名	請願・陳情者名	採決	委員会の意見
教育環境・施設・設備の充実に関する陳情	北条小学校PTA 会長 津島 望	採 択 全会一致	学校教育環境の整備、充実が必要である。 →町長・教育委員長へ送付
教育環境・施設・設備の充実に関する陳情	大栄中学校PTA 会長 菱井 啓子 北条中学校PTA 会長 濱田 広美	採 択 全会一致	学校教育環境の整備、充実が必要である。 →町長・教育委員長へ送付
大栄小学校学習環境及び通学路の危険箇所等の改善について（要望）	大栄小学校PTA 会長 河野 敏之	採 択 議長裁決	学校教育環境の整備、充実が必要である。 →町長・教育委員長へ送付

※詳しい内容等はHPIに掲載しています。



採 決
賛否が拮抗したため、無記名投票となり、投票の結果7対7の可否同数となった。地方自治法の規定により議長裁決となり、議長は賛成を表明し、本案は「採択すべきもの」と決定した。

反対討論 田中 精一
要望項目の中に「校舎老朽化に伴う移転新築又は大規模改修」が盛り込まれている。来年度からでも町内小・中学校の「小中一貫校」の検討、議論を始めようとしている前に、町議会として本要望を採択することは、後々の教育環境の見直しの障害になる。
議会として毅然とした姿勢を貫くべきであり、採択に反対する。ただし、その他の要望項目は、反対するものではない。

賛 否 あり
大栄小学校学習環境及び通学路の危険箇所等の改善について（要望）

議員定数・報酬等 調査特別委員会

定数は現行の15人、報酬は据え置き

今後の適正な町議会議員の定数及び報酬について、このほど調査結果を取りまとめた本会議に報告し、調査を終了しました。

- 1 議員定数** 町民の意向を町政に反映していくには、各年代や各職種の人々の参加が求められるため一定の人数が必要となる。したがって議員定数は、現行15人を維持すべきである。
- 2 議員報酬** 現状が充足されているとはいえ、現役世代から立候補者が出にくいという認識はあるが、社会情勢や近隣町とのバランスを考慮し、現状維持が妥当である。

B型肝炎ワクチン

対象外にも助成を

町長 平成29年9月まで救済



齊尾 智弘

齊尾

国は平成28年4月1日以降に生まれた0歳児に対し、B型肝炎ワクチンの定期予防接種を始めた。1歳になるまでに3回の接種を完了しないと、定期接種の対象からはずる任意になる。対象外の幼児にも助成すべき。

町長

B型肝炎の慢性化しやすい年齢が1歳までということを踏まえ、定期予防接種対象年齢は生後1歳までとされており、国の方針どおりとしたい。平成28年4月から9月生まれの幼児は、平成29年9月までは町の補助で接種できるように、救済措置を設ける。



接種は1歳までに

徘徊者の見守り

QRコード付シールを

町長 従来型との選択制に

教委長 サポーター講座は小学校で



飯田 正征

飯田

町は徘徊者発見のため小型GPS貸与を始めたが、機器の不携帯など課題が判明した。QRコードを使った認知症シールを衣服などに貼れば、早期発見に効果があるのでは。命を守るため、認知症サポーターや関係機関と連携の強化も必要。小学生にサポーター養成講座を開いているが、中学校でも再度受講すれば自覚が増すのでは。

町長

QRコードを使った認知症シールにすれば、個人情報記載の記載に抵抗がある家族にも使いやすいと思われる。今後は家族の希望でQRコード付のシールか、これまで通りのものか、どちらか選択できるようにしたい。

教育委員長

小学校での受講によって、すでに多くの中学生はサポーターの証である「オレンジリング」を所持している。中学生の再受講は考えていない。大切なのは学ぶことではなく、それを地域で生かしていくことである。それを願っている。



オレンジリングと小型GPS

自転車の損害賠償保険

独自条例で加入促進

町長 考えていない

飯田

県は自転車に乗る全ての県民に対し、ヘルメットの着用や損害賠償保険加入の努力義務等が課せられる交通安全条例を施行した。自転車事故の賠償にかかる高額な事例もあるため、全町民に向けた損害賠償保険の加入の促進、ヘルメットの着用等の細かい点検事項を盛り込んだ、北栄町自転車安全利用条例を制定してはどうか。

町長

県が制定した条例を遵守することが最良と考え、それに基づいて、しっかり指導していきたい。改めて町独自の条例制定は考えていない。



ヘルメット着用で安全運転

社会保障制度の改悪

町民生活へ影響

町長 サービスの維持は可能

長谷川

現行の社会保障制度改悪が進めば、高齢者などの生活保障という機能を失いかねない。町民生活への影響をどう考えるか。要介護1・2への通所介護を地域支援事業に切り替えた場合、サービス水準の維持が可能か。影響を受ける要介護者の割合はどの程度になるか。国に削減中止を求める考えはないか。

町長

年々増加している公的社会保障の給付に対応し、制度を維持し、次世代への負担の先送りを拡大させないためには制度の改革もやむを得ないものと考え、今年4月1日時点で要介護認定1・2の方が281人。うち通所介護が87人で影響を受けることになるが、現行のサービスを維持したい。



長谷川 昭二

介護保険被保険者証	
氏名	フリガナ
生年月日	交付年月日
保険者番号	北栄町

制度を維持するために

統合後の北条庁舎

地区の賑わいは

町長 北条支所に新たな仕組み



宮本 幸美

宮本

合併後11年が経過

し、平成29年7月で北条庁舎としての役割を終える。統合後は窓口業務などは北条健康福祉センターで行うことになっている。様々な意見もあつたが、コンパクトな町を目指したいと我々も統合に賛同した。北条庁舎は、統合後も中部広域連合事務所として利用されるが、耐震も含め、利用方法と北条地区の賑わいづくりをどう推進されるのか。

町長

耐震補強後引き続き中

部広域連合に利用していただく。1階部分は備蓄倉庫などを考えている。今後の地区の賑わいづくりは北条健康福祉センターを支所として、地域との関わりが持てる仕組みを構築する。



1階部分を備蓄倉庫などで検討



阪本 和俊

阪本

1各市町の教育委

員会を鳥取県中部教育局に一本化し、さらに中部ふるさと広域連合との連携か統合を検討すべきではないか。2以前「中学生議会」の開催を提案したが、実施したか。

教育委員長

1それぞれの市町には、自然や歴史、人々が培ってきた文化等があり、各々の特性を活かしながら町づくり、人づくりが進められてきている。教育行政も、特色ある教育を市町で独自に推進していくことは当然であり、ことは考えていない。2中学生議会の代わりに町長が中学校に出向き、生徒と町政について意見交換をした。



生徒と町長が町づくりを語る（大栄中学校）

コナンの町づくり

由良宿以外にブロンズ像

町長 下北条駅に看板



前田 栄治

前田

1由良宿以外に、

コナンファン向けのレアナブロンズ像等を設置できないか。2スタンプラリーのように、写真を集めればレアなアイテムがもらえる取り組みも、必要ではないか。3町内には子どもを遊ばせる公園が少ない。集合店舗の隣に公園を整備して、人の交流や購買など相乗効果を図っては。

町長

1下北条駅に「一名探偵

コナン」のまちをPRする看板を設置する。2コナン通りに設置している30基の石製モニユメントなどに「ARサイン」を印字し、探し、写真を撮る楽しみを創出したい。3新しい県立美術館の本構想の中には、野外にも、彫刻作品や参加型の作品を配置し、作品に触れることができる空間を創出することが盛り込まれている。
※AR＝現実の風景に情報を重ね合わせて表示する技術



コナン像でにぎわい創出（由良駅前）

奨学金の返済支援

「J.U.T」を対象に

町長 県の取り組みを活用

斉尾

日本学生支援機構

の平成26年度の調査では、奨学金返済の滞納者のうち、年収200万円未満は男性44%、女性75・2%となっている。

「J.U.T」を対象に本町企業への就職など、一定の条件のもとで返済を支援できる制度があれば、町内への若者の移住にもつながると考える。

町長

県では、企業を対象に

「鳥取県未来人材育成基金」の寄付金の募集を行う。県では、企業の助成を行っている。こうした事業を町だけで行うには制度設計が困難であり、現在県で行っている取り組みを後方支援し、できるだけ多くの学生に、活用いただければと考えている。



斉尾 智弘



将来を担う高校生

市町教委を一本化

教委員長 考えていない

今後の教育行政

ワイン用ぶどう栽培 管理が不十分

町長 新年度に新たなほ場で



宮本 幸美

宮本

道の駅北条公園の一角にワイン用ぶどうの栽培実証試験が行われ、3年経過するが、一向に前進していない。

過去の答弁で、今年にはワイン用ぶどう棚を設置したいと答弁された経緯があるが、その後、何の設置も栽培管理もされていない。



栽培を断念した試験ほ場

町長

平成28年度の予算編成

段階でPPPの動向を受けて、試験用の棚の増設を平成29年度に先延ばしました。

その後、生産部と協議し、今後の振興にむけた意見交換を行った。平成29年度で苗木及び棚設置の予算を計上し、新たなほ場で試験を進めたい。

砂丘地農業 北条砂丘ブランドへ

町長 まず生産組織の意思統一



森本 真理子

森本

北条砂丘地では、高齢化や後継者不足、農産物の価格低迷などを背景に全体として作付面積の減少や販売額が低下し、遊休農地が増大している。

砂丘地の作物すべてを北条砂丘ブランドとして、ロゴを作り売り込んでいくのか。

町長

現在、ねばりっこ以外

の砂丘品目は、作付面積が減少。その一方でラッキョウは過去最高の単価を記録し、ぶどうの平均単価も上がっている。平成25年から5年をか



虹のかったラッキョウ畑

け「北条砂丘地農業活性化プラン」に取り組んだ成果がでている。

ブランドとして確立するためには、商標登録がなされ、厳重な品質管理があつてこそだと思つた。

今後は、生産組織やJAの計画や意思統一がされ、方向性が定まったら、町としてもブランド確立に向けて支援したい。

町政（こ）を問う（農業・産業）

町政（こ）を問う（農業・産業）

町の発展

大胆な施策と美術館誘致

町長 特色のあるまちづくり

池田

いかに努力をして

も、人口減少は止まらない。特区による大胆な施策と、美術館誘致しか町の発展は望めないと考える。

町長

特区にならなくても、

それぞれの特性を生かして地域づくりはできる。わが町では環境、福祉や



池田 捷昭



商工会中心に誘致活動を展開

「コナンで特色のあるまちづくりをしている。県立美術館の誘致は、当初から1市4町の首長で「中部に」と決めた経緯があり、民間や議会の方が動きやすいと考えるので、理解願いたい。

ラッキョウの共同乾燥施設 町の支援を

町長 生産者の合意次第

宮本

町の農業は、高齢

化、担い手不足等で主要作物の作付面積が減少し、厳しい状況にある。ラッキョウは、砂丘地全域に栽培され町の重要な品目である。

今回JAと生産部がラッキョウ共同乾燥施設の導入を検討している。この施設が実現すれば砂丘地農業の活性化にもつながり、生産者にもゆとりができ、栽培面積も増える。町の支援が必要と思つた。

町長

砂丘地農業は担い手不足、耕作放棄地の増など、厳しい状況にある。しかし、ラッキョウやぶどうは価格も安定し明るい兆

しがある。共同乾燥施設の導入は、現在JAと生産部で会議を重ねている。生産者の合意が得られ次第、補正予算を提案したい。



可憐に咲くラッキョウの花

子どもたちの避難は

教委長 訓練どおりにできた



森本 真理子



被害を受けたパソコン（北条中学校）

森本 子ども園や小中学校の避難の様子、対処方法や保護者への引き渡しの様子はどうか。この経験をいかしているのか。

地震発生から避難場所へ移動するなどの一連の行動は、日頃の訓練どおりに避難できた。子どもたちの保護者への引渡しは、まちこみメールと職員の携帯電話で行った。引渡しは午後7時に終了した。課題として、停電で校内放送が使用できなかったり、パソコンが使用できずメール送信が遅くなった。さらに、迎える車で校門付近が混み合った。これから対応を検討し、今後へ備えたい。

教育委員長

鳥取県中部地震

一部損壊に支援

町長 拡充を要望

対象にするよう求める考えはないか。

町長

平成12年の鳥取県西部地震で、県は「鳥取県西部地震被災者向け住宅復興補助金」を創設。さらに平成13年、今後の自然災害に備える基金制度

「鳥取県被災者住宅再建制度」を創設。見直しを行い、国の支援の対象とならない、規模の小さい災害や半壊規模の被害に対する支援の内容に改正した。国の制度が適用されない被害に対しても、支援が拡充するよう要望した。



長谷川 昭二



ブルーシートをかける自衛隊員

今後の地震対策

町長 情報伝達体制の充実

教委長 日頃の訓練どおりに



町田 貴子



道路をふさいだ倒壊家屋

町田 中部地震の今後の対策を伺う。①災害対策本部を情報インフラの整備された部屋に設置 ②防災士の育成 ③教育現場の対応 ④行政・住民の相互の連携体制

教育委員長

①震度5弱で設置される災害対策本部は、当初混乱した。見直しを検討する。②育成に対応したい。③日頃の訓練どおりにできた。まちこみメールによる一斉送信や電話による連絡で保護者に子どもたちの引き渡しを行った。

町政ここを問う（災害対策）

鳥取県中部地震

BCPは機能したか

町長 防災会議で検証

斉尾

鳥取県中部地震に

おける*BCP発動後の、検証と被災者支援について ①BCPの検証 ②マニュアルに基づいた避難所の運営 ③被災者支援システムの導入 ④宅地等の復旧支援

町長

①まだ個々の検証を行っていない。11月中旬から検証のため意見集約をしている。防災会議などで検証していく。②マニュアルを作成しており、これを元に、開設運営にあたった。③このシステムは導入していないが、今後は研究してみたい。④いろいろなケースがあるので、相談してほしい。



斉尾 智弘



直後に開設された福祉避難所（北条健康福祉センター）

*BCP＝救援物資の配布や、り災証明書等の発行など、災害時優先業務を実施する態勢を確保するための計画。

町政ここを問う（災害対策）

委員会の調査報告

調査結果

①ふたつの施設とも次世代型園芸施設で、栽培環境を最適に制御する統合環境技術の導入により、今まで頼っていた「人間の勘」でなく「データ」で取り込み数値化し、次世代に伝えることが可能になった。社員が意欲をもって働いていた。

②子どもと、その親たちが、世代を超えて感動を共有できる施設であった。今年開館20周年にあたり、記念切手の発行や市内の子どもにフリーパス券が発行されていた。



小玉スイカの立体栽培（西島園芸団地）

産業建設常任委員会

平成28年11月15日・16日

- 1 目的**
最新技術を導入した施設園芸と生産管理
- 調査地**
・兵庫県加西市 株式会社 兵庫ネクストファーム
・高知県南国市 株式会社 西島園芸団地
- 目的**
公立美術館の運営と美術館を生かしたまちづくり
- 調査地**
・高知県香美市 香美市立やなせたかし記念館

教育民生常任委員会

平成28年10月6日・7日

- 1 目的**
地域包括ケアシステムの推進
- 調査地**
・岡山県奈義町 生活支援サポーターみつばち
・兵庫県たつの市 たつの市役所
- 目的**
公立美術館の設置と運営
- 調査地**
・岡山県奈義町 奈義町現代美術館
- 3 目的**
地域公共交通施策
- 調査地**
・京都府京丹後市 京丹後市役所
・兵庫県豊岡市 豊岡市役所



生活支援サポーターみつばちのスタッフ



たつの市職員の説明を受ける

鳥取県中部地震 広域連合での対応は

町長 連合には権限がない



阪本 和俊

阪本 今回の鳥取中部地震の教訓を活かすため、以下を問う。

① 中部ふるさと広域連合で災害対策・対応はできないか。

② 様々な団体等と災害援助協定を結んでいるが、機能したか。

③ 最初に支給されたブルーシートはすぐに破れた。当初から厚いシートを配布できなかったのか。

④ 罹災証明書の申請受付を11月30日で締め切ったが、被災者から不満がでている。



由良宿内で倒壊した建物（右奥）

町長 ① 災害対策基本法では国・県・市町村が対応することとし、広域連合には権限等がない。

② 近隣市町が同じ相手と協定していたため、今回のような広域災害の場合、かち合って機能しなかった。見直したい。

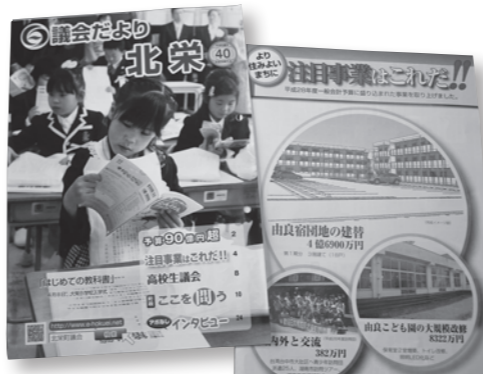
③ 今後は破れにくいシートを備蓄したい。

④ 国の基準では、長時間が経過すると震災と判定できなくなる恐れがあり、受付は概ね1か月とするよう指導があった。

5年ぶり最優秀賞

県内全15町村が応募した第24回鳥取県町議会広報コンクールで「議会だより北栄（第40号）」が、5年ぶり4回目の最優秀賞を受賞しました。

「最優秀にふさわしい出来映え。表紙の写真も意図が伝わってくる。メリハリの効いた見出しや写真やグラフを多用して分かりやすい。読みやすく、見ごたえのある広報紙を作ろうという高い意識を感じる。」と高い評価を得ました。



追跡 あの質問は どうなった？

【平成26年6月定例会】・【平成28年3月定例会】

Q. 路線バス駐車場の改修を

問 【田中議員】
町内10か所のバス停の乗降場所が、危険である。早急に県土木に改修を要望されたい。

答 【松本町長】
乗降に支障がある箇所を確認したので、早速、県に改善を要望する。

A. 今年は、2か所で改修完了 (大谷東口、由良駅入口)



由良駅入口下りバス停

なかよし 兄弟姉妹



飯田 紗知さん 小6 (左)
飯田 和也くん 6歳 (右)
 (由良宿3区)

紗知は2年続けて北栄町のミュージカルに出演しています。3月には福井県で開催される小学生のバレエボール全国大会に出場します。
 和也はドッジボールが好きです。食べ物では、ギョウザやラーメンが大好きです。
 誰にも愛される人になってほしいです。



磯江 彩花さん 小5 (左)
磯江 謙信くん 小4 (右)
 (江北浜)

2人とも剣道と和太鼓を習っています。お互いがライバルでよく喧嘩もしますが、どちらかがいないとシュンとして元気がなくなります。
 これからも姉弟で、仲良く元気に過ごしてほしいと思います。



知っとななる？こんな北栄

大栄庁舎前の桜 (由良宿1区)



県立鳥取中央育英高等学校は、ルーツである私立育英巒が明治39年12月1日に創立されて、今年で110年を迎える。
 大栄庁舎前の桜は創立時に植栽されたもので、唯一の歴史の生き証人である。その桜も樹齢を重ね、今にも朽ち果てそうだが、その幹株に新たな植物が寄生している。イヌツゲ(モチノキ科)と思われるが、種子を鳥が運んできて、発芽したらしい。老桜、イヌツゲともに末永く「共存共栄」を願うばかりである。

齋尾家住宅 (国坂)



平成28年11月18日に開催された国の文化審議会で、齋尾家住宅が国の登録有形文化財に登録されることになった。大正2年に建設され、築100余年になった。江戸時代から伝統的な農家住宅の間取りを継承しながら近代的な要素も取り入れてあり、高く評価された。
 主屋、南蔵、醬油蔵、炭小屋、長屋門及び塀など8件が対象となった。

発行責任者 議長 井上信一郎
編集 広報広聴常任委員会
 委員長 田中 精一
 副委員長 油本 朋也
 山下 昭夫
 森本真理子
 宮本 幸美
 齊尾 智弘

昨年10月県中部地区で最大震度6弱の地震が発生し、住宅や農産物等に甚大な被害が発生しました。倅にして死者はなく、一日も早い復興が進み、再出発の可能な町になることを願うものであります。議会としても皆様の幸を願い、広報活動にも力を注いで参りたいと思っております。
 ふるさと創生、北栄ドリーム農場のイチゴも順調に出荷が進み、春には出会いの広場に集合店舗もオープン予定で、復興の後押しになり賑わいのある町を目指して皆様と共に進みたいと思っております。皆様のご意見をお待ちしています。
 宮本幸美

編集後記